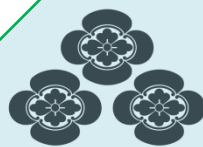


# 戦国書道塾

～<sup>かけじく</sup>三二掛軸をつくらう～



戦国時代の人々は、“<sup>しんみょう</sup>神妙”という言葉で感動を表現しました。

戦国大名も合戦で活躍した家臣を褒めるときに「神妙」という言葉を使いました。

この「神妙」を墨と筆を使って越前和紙に書いてみましょう！

美しい文字を書くポイントも解説します。

右のみほんのように<sup>かけじく</sup>掛軸に仕立てます。巻き取る方法もお教えます。



この掛軸、神ってる！

／ こんなんできます ／



## ■日時■

平成29年7月16日(日)

午前10時～11時

## ■場所■

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館講堂

## ■講師■

石川美咲(当館 学芸員)

祐安裕美(福井県観光営業部文化振興課)

## ■対象■

小・中学生とその保護者(定員30名)

※ 事前申し込み必要・先着順

## ■参加費■

無料

## ■その他■

墨を使いますので、当日は汚れてもよい服装でお越しください。  
書道用の小筆をお持ちの方はご持参いただくとありがたいです。



／ まきとれるよ ／

<申込方法> 電話・FAX・E-mailのいずれかでお申し込みください。

<申込内容> 参加者全員の氏名  
子どもの学年(年齢)

連絡先(電話番号・メールアドレスなど)

<申込み先> 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館(福井市安波賀町4-10)

電話: 0776-41-2301 FAX: 0776-41-2494

E-mail: asakura@pref.fukui.lg.jp



▲ 当館へのアクセス